

*取り付ける前に、必ずよくお読み下さい。



ハンドルライザーまたはハンドル取り付けにあたって、特に下記の8項目について注意して下さい。間違った取り付けや不注意な行為は、重大な事故にもつながり、また、補償対象外となりますので御注意下さい。

ハンドルまたはハンドルライザーの取り付けにあたっては、設備の整ったオートバイ店や認証整備工場等で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、怪我や火傷の恐れがあり大変危険です。この商品の装着作業については、専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼して下さい。

【この商品を取り付けられる整備士の方へ】

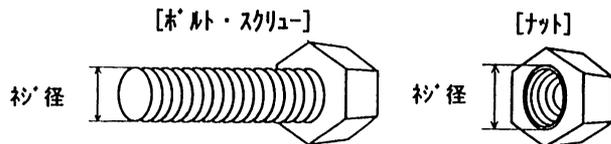
★取り付けの際は、取扱説明書をよく読んで、正しく理解した上で作業を進めて下さい。

★付属のカラー・ワッシャー等は、取扱説明書に従って必ずお使い下さい。

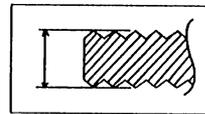
★ボルト・スクリュー・ナットの締め付けは、トルクレンチを使用し、必ずそのサイズに合った所定の締め付けトルクで締め付けて下さい。また、取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検して改めて所定の締め付けトルクで増し締めを行って下さい。その後は約500km毎に必ず点検し、緩んだ部分などがあれば、所定の締め付けトルクで増し締めして下さい。なお、所定の締め付けトルクは次のとおりです。

【ボルト・スクリュー・ナットの締め付けトルク】

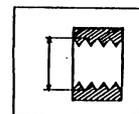
ボルトの呼称	ボルト径 (mm)	締め付けトルク (kgf・m)
M4	4	0.15~0.3
M5	5	0.3~0.6
M6	6	0.8~1.2
M8	8	1.8~2.8
M10	10	4.0~6.0
M12	12	7.0~10.0
M14	14	11.0~16.0
M16	16	17.0~25.0
M18	18	20.0~28.0



締め付ける際に、ボルト径が解らない場合は、ノギス等の工具で上図指示部分を測定して下さい。ボルトやスクリューは、ボルトの山から山の外径、ナットはボルトの谷から谷の内径を測ります。なお、下図はそれぞれの断面を表したものです。測定の参考にして下さい。



【ボルト・スクリュー】



【ナット】

★この商品に、曲げ・切削・溶接等の追加加工を行った場合、重大な事故につながる場合があります。商品には決して加工をしないで下さい。

★ハンドルライザーまたはハンドルを取り付けた後は、バイクにまたがり、ハンドルを左右に切った時にケーブル類が挟まったり引っ張られたりしないかを必ず確認して下さい。ケーブル類が短い場合あるいは長すぎる場合には、必ず適切な長さのものと交換して下さい。

★取り付けに際して、疑問や不明な点がある場合は、販売店もしくは弊社までお問い合わせ下さい。必ず内容を理解した上で取り付け願います。

★走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちにオートバイを安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。

★この商品あるいはこの商品を取り付けたオートバイを第三者へ譲渡する場合は、この警告書も併せて譲渡先に渡して下さい。

その他の注意事項

・この商品は予告なしに仕様または価格等を変更する場合があります。また、本文中にご紹介した商品についても予告なしに価格を変更する場合がありますので御了承下さい。

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

※この用紙は再生紙を使用しております。

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955まで。